

小さな出来事

古い団地に囲まれた誰もいない小さな公園。

しばしの休憩、と古びたベンチに腰を掛ける。

そよそよと吹く風になびく、色とりどりの小さな花たちが、
僕に向かって手を振っている。

小さなブランコが小さな声を立てて僕を呼んでいる。

背丈の違う鉄棒たちに、

「僕は身長が高いから君たちとは遊べないな」

とつぶやいてみる。

しばらくすると、

何処からともなく小さな子供たちがやってきて、
その小さな公園のブランコや鉄棒で遊びだした。

小さなブランコは大きな声で喜んでいる。

背丈の違う鉄棒たちに、

「ごめんね、鉄棒は苦手なんだよね・・・。」

とつぶやいてみる。

そよそよと吹く風になびく、色とりどりの小さな花たちが、
僕に向かって笑っていた。

さあ、午後も頑張ろう・・・。

(2022年9月)

